

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	東通村電源立地地域対策交 付金基金造成事業 （維持運営基金）	東通村	173,741,000	173,741,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業（維持運営基金）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東通村
交付金事業実施場所		東通村一円
交付金事業の概要	<p>東通村の公共施設が持続的かつ効率的な運営と福祉の向上のため、下記について基金を造成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村民の宗教的感情に適合し、且つ公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障なく運営するための、斎場の燃料費、光熱水費。 ・児童生徒が安全で快適な学校生活を送り、給食を通じて健康に過ごすことができるように、小中学校、学校給食センターの燃料費、光熱水費。また、村民の体育振興及び村の歴史・芸術・民族等に関する資料の収集・展示のため体育館、歴史民族資料館の燃料費、光熱水費。 ・防災、災害対策等に係る情報伝達に関し、円滑な通信の確保を図るため、防災行政用無線施設の電気料、保守点検委託料。 ・夜間における犯罪防止と村民の通行の安全を図り、安全で安心して暮らせるむらづくりの推進に資するため、街路灯の電気料。 	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>東通村新総合開発振興計画（平成7年策定） 2. 快適な生活を営む (1) 快適な居住基盤を確立する。 ・既存集落での生活を維持するための諸活動サポート体制等の確立 (3) 流入人口のニーズに対応するとともに、村民の生活利便を向上するため、中心地において教育や商業などの整備をはかる。 ・教育基盤体制の再編と中高等教育、学外教育、社会人教育などへの対応</p>		
<p>事業開始年度</p>	<p>令和2年度</p>	<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和6年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>当該基金の処分予定年度</p>		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度	
	東通村の公共施設の持続的かつ効率的な運営と福祉の向上		成果実績		%		
			目標値		%		
			達成度		%		
評価年度の設定理由							
基金事業終了後すみやかに評価を実施。							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	基金造成額	活動実績	千円	50,000	50,000	173,741
		活動見込	千円	50,000	50,000	173,741
		達成度		100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	100,000,000	50,000,000	173,741,000	3年分合計		
交付金充当額	100,000,000	50,000,000	173,741,000	323,741,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	100,000,000	50,000,000	173,741,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
基金造成		積立		—		173,741,000
交付金事業の担当課室	東通村経営企画課					
交付金事業の評価課室	東通村経営企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金 充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	（仮称）尻屋地区多目的集会施設整備事業 （建設事業）	東通村	191,419,713	144,617,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	(仮称) 尻屋地区多目的集会施設整備事業（建設事業）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東通村		
交付金事業実施場所		東通村大字尻屋地内		
交付金事業の概要		(仮称) 尻屋地区多目的集会施設の建設工事費に交付金を充当しました。 建設工事 A=624.25m ²		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>東通村公共施設等総合管理計画</p> <p>7. 1 市民文科系施設</p> <p>市民文科系施設は、猿ヶ森農民研修所などの集会施設16棟と、民具収納庫の文化施設2棟の、全18棟を保有しています。</p> <p>各地区の活動の拠点として、また、地震や災害における防災拠点（避難所）の役割も担っていることから、計画的な修繕や長寿命化、更新（建て替え）等を行います。</p> <p>一方で、人口減少の動向を見極め、利用実態を把握して、施設の複合化など配置の最適化を的確に推進します。</p>		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	集会施設を整備することにより、コミュニティづくりの拠点施設を確保し、地域の活性化を図る。		成果実績			
			目標値			
			達成度			
	評価年度の設定理由					
	事業終了後速やかに評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>交付金を活用して集会施設を整備したことにより、地域のコミュニティづくりの拠点施設が確保され、地域の活性化と発展及び人材育成等の振興に大きく寄与しました。</p> <p>また、災害時の指定避難施設としての安全性・利便性が確保され、防災機能の強化が図られました。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	年度
	工事進捗率	活動実績	%	100	100	
		活動見込	%	100	100	
		達成度	%	100.0%	100.0%	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	年度	備考
総事業費	20,132,287	199,413,713		
交付金充当額	14,584,000	144,617,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	14,584,000	144,617,000		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
工事費	指名競争入札	野村建設(株)	186,333,790	
工事監理費	指名競争入札	(株)中嶋五郎設計事務所	5,085,923	
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	経営企画課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金 充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	（仮称）尻屋地区多目的集会施設整備事業 （備品購入事業）	東通村	5,830,000	5,670,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	（仮称）尻屋地区多目的集会施設整備事業（備品購入事業）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東通村		
交付金事業実施場所		東通村大字尻屋地内		
交付金事業の概要		<p>農林漁家の産業・文化の振興及び社会福祉の向上を目的とし、あわせて地域住民の健全なる集会の場を提供するため、（仮称）尻屋地区多目的集会施設に係る管理備品購入費に交付金を充当した。 管理用備品購入 一式</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>東通村公共施設等総合管理計画 7.1 市民文科系施設 市民文科系施設は、猿ヶ森農民研修所などの集会施設16棟と、民具収納庫の文化施設2棟の、全18棟を保有しています。 各地区の活動の拠点として、また、地震や災害における防災拠点（避難所）の役割も担っていることから、計画的な修繕や長寿命化、更新（建て替え）等を行います。 一方で、人口減少の動向を見極め、利用実態を把握して、施設の複合化など配置の最適化を的確に推進します。</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	集会施設を整備することにより、コミュニティづくりの拠点施設を確保し、地域の活性化を図る。		成果実績			
			目標値			
			達成度			
	評価年度の設定理由					
	事業終了後速やかに評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>交付金を活用して集会施設を整備したことにより、地域のコミュニティづくりの拠点施設が確保され、地域の活性化と発展及び人材育成等の振興に大きく寄与しました。</p> <p>また、災害時の指定避難施設としての安全性・利便性が確保され、防災機能の強化が図られました。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	施設管理備品購入一式	活動実績	%	100		
		活動見込	%	100		
		達成度	%	100.0%		

交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考
総事業費	5,830,000			
交付金充当額	5,670,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,670,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
備品購入費	指名競争入札	(有) コスモクリエイト	5,830,000	
交付金事業の担当課室	総務課			
交付金事業の評価課室	経営企画課			